

関数電卓

ボタンの説明

括弧(): $()$ n 乗(x^n): $\wedge + n$ ルート($\sqrt{\quad}$): $\sqrt{\quad}$ ※ルート内の計算は必ず括弧でくくる一つ前の文字を消す: **DEL**すべて消す: **AC**計算の答えを表示: **EXE**、または**=**

※分数の計算では分母、分子を括弧でくくる

分数での計算は間違いを起こしやすい。分母、分子を括弧でくくると理解しやすく、間違いが少ない。

例えば、 $\frac{3+5}{12}$ を計算する場合、分子を括弧でくくる。 $(3 + 5) \div 12$ このように打てば正解を得られるが、 $3 + 5 \div 12$ と打つと間違った答えになる。

ただし、分子内が掛け算である場合は括弧でくくらずとも正解となる。

例えば、 $\frac{3 \times 5^3}{12}$ では、 $3 \times 5 \wedge 3 \div 12$ で正解を得られる。

括弧でくくっても正解なので、やりやすい方を使うとよい。

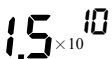
※ルート内の計算は括弧でくくる

 $\sqrt{3+5}$ を計算する場合、ルート内を括弧でくくる。 $\sqrt{(3 + 5)}$ このように打てば正解を得られるが、 $\sqrt{ 3 + 5 }$ と打つと間違った答えになる。

モニターの説明

モニターに計算式や答えが表示される。

画面上に収まらなかった計算式の確認は、一番大きなボタンで右や左に動かせる。

答えが極端に大きい、または小さい時(100000 や 0.000001 など)は、答えがそのまま表示されずに、 $\times 10^n$ と表示される。例えば、 150000×100000 の答えは15000000000だが、関数電卓で実際に計算すると下記のように表示される。これは 1.5×10^{10} という意味である。

有効数字

答えに書く数字の数を指定するもの。0以外の数字が出てきた所から桁数分数える。

例) 答えが 0.0065298、有効数字 3 桁の場合

0 でない最初の数字は 6、そこから 3 桁数えると 652 となる、その次にくる 9 を四捨五入して答えに書くのは 0.00653 となる。

答えが 1.3、有効数字が 4 桁の場合

数字は 2 桁で 4 桁に足りないが、この場合は 1.3 を 1.300 と考えて、答えは 1.300 となる。

最終的な答えで桁数分の答えを書けばよいが、式の途中で数値の桁数を減らしてしまうと答えが変わってしまう。式の途中で数値を入れる場合は有効数字より桁数を多めにとるとよい。

問. 以下の式を関数電卓で計算しなさい。

$$A = 0.4 \times 0.25 - 0.3 \times 0.1 \times 2$$

$$I = \frac{0.25 \times 0.4^3}{12} - 2 \times \frac{0.1 \times 0.3^3}{12}$$

$$Z = \frac{I}{0.2}$$

$$\sigma_1 = \frac{25}{A} - \frac{16}{Z}$$

$$\sigma_2 = \frac{25}{A} + \frac{16}{Z}$$

[解答] $A =$ _____ , $I =$ _____ , $Z =$ _____
 $\sigma_1 =$ _____ , $\sigma_2 =$ _____